

「木育」に関するアンケート調査  
集計表

(地域版未来会議)

松浦市 子育て・こども課

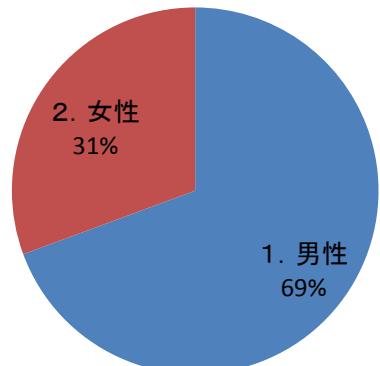
## 地域版未来会議における木育に関するアンケート調査（とりまとめ）

問1 性別をお答えください。

1. 男性	120
2. 女性	53
合計	173

※「男性」が69%、「女性」が31%となっている。

(N=173)

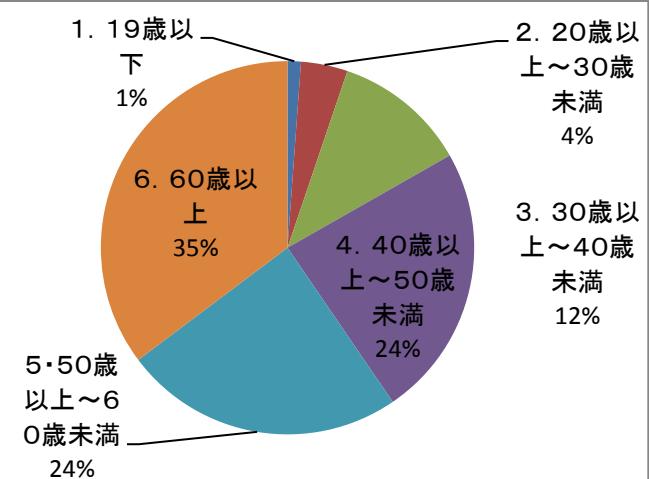


問2 年齢をお答えください

1. 19歳以下	2
2. 20歳以上～30歳未満	7
3. 30歳以上～40歳未満	20
4. 40歳以上～50歳未満	41
5. 50歳以上～60歳未満	42
6. 60歳以上	61
合計	173

※「60歳以上」が35%、「50歳以上～60歳未満」が24%となっており、回答者の過半数が50歳以上となっている。

(N=173)

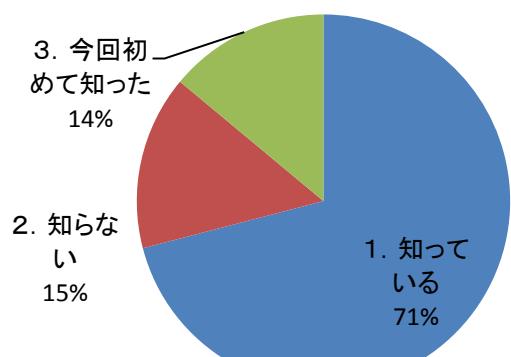


問3 「木育（もくいく）」をご存じですか。

1. 知っている	122
2. 知らない	26
3. 今回初めて知った	24
合計	172

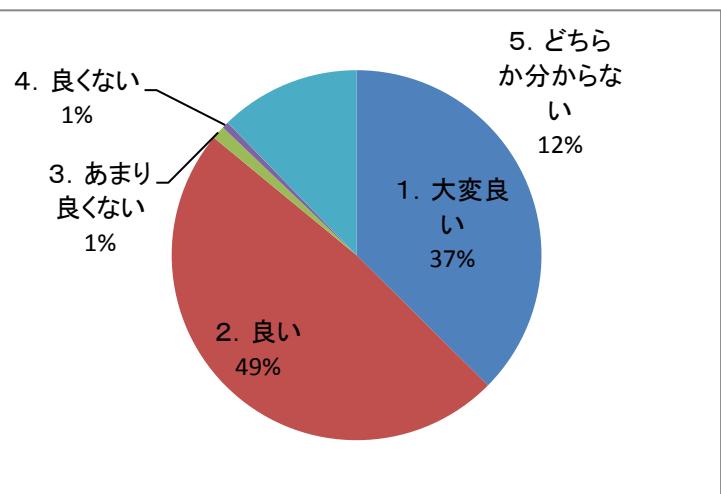
※「知っている」が71%となっており、半数を超える人が木育を知っていることが分かる。

(N=172)



問4 「木育」を推進することについて、どのように思われますか。 (N=171)

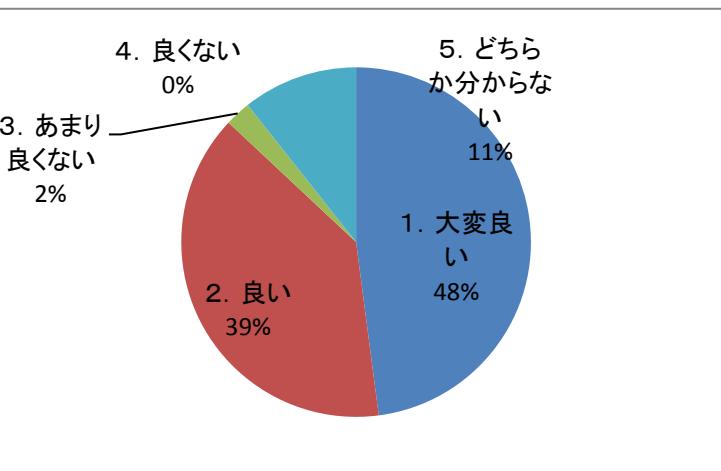
1. 大変良い	64
2. 良い	83
3. あまり良くない	2
4. 良くない	1
5. どちらか分からない	21
合計	171



※「大変良い」が37%、「良い」が49%となっており、良いという意見が86%となっている。

問5 「木育」を推進する上での、「ウッドスタート」（赤ちゃんに地産地消の木製玩具を誕生祝い品としてプレゼントする企画）について、どのように思われますか。 (N=169)

1. 大変良い	81
2. 良い	66
3. あまり良くない	4
4. 良くない	0
5. どちらか分からない	18
合計	169



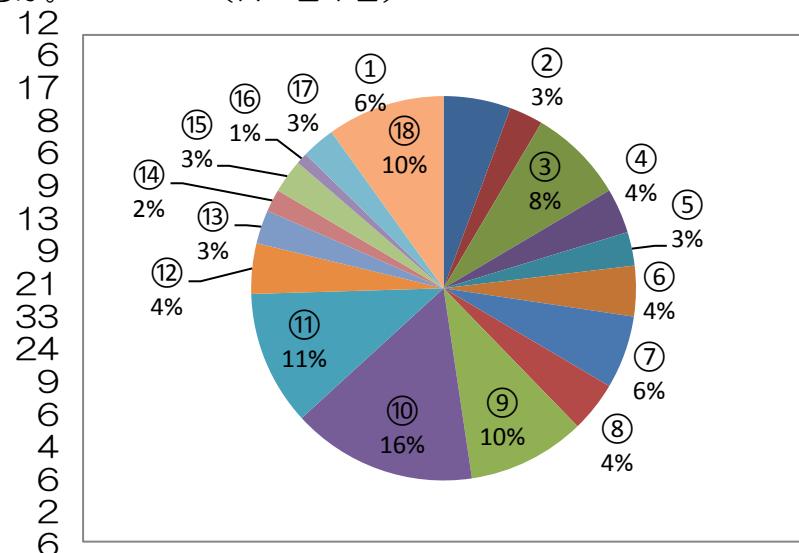
※「大変良い」が48%、「良い」が39%となっており、良いという意見が87%となっている。

※どのようなおもちゃが良いと思われるか。

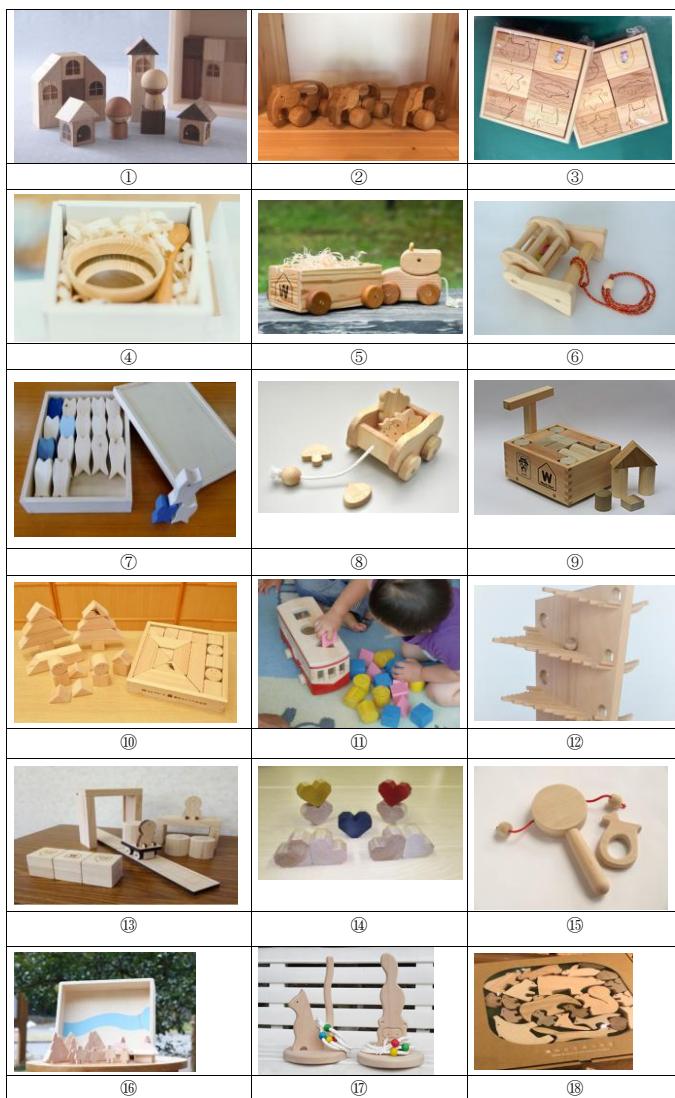
- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭
- ⑮
- ⑯
- ⑰
- ⑱

合計

(N=212)



※⑩が16%、⑪が11%、次いで⑨と⑱が10%となっている。



## ～ 自由意見 ～

### <良い意見>

- ・ 自然の木材の色を活かした玩具もいいと思いますが、いろいろな色の玩具もあれば子供も喜ぶのではないかでしょうか。
- ・ 教材、テキスト等ありましたら、学校で授業します。（鷹島中 上里）
- ・ 森は人の手を加えないと荒れ放題となる。間伐を行い、その材を使う方策を考える。景観を良くする。
- ・ とても良い取り組みだと思います。先進国ドイツに行く訳にはいかないでしょうが、色々と勉強されて、より良い行政サービスをして下さい。人形一つにしてもリアルでは無い分、想像力も養えますね。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 積極的に取り組んでほしい。
- ・ 「木のぬくもり」という言葉がございます。やはり木は温かみがあります。プラスチック、鉄よりも人間らしいと考えます。
- ・ 木工製品は手触りがよく大好きで出会うと手に取ってみます。しかし、高価です。
- ・ 高齢者と子どもを繋ぐには木工はいいと思います。
- ・ 地元の木や竹を生かしていくと山が生かされるのではないか。あるところは、ボランティアを募って山を変えていっている。
- ・ 木材だけでなく、木（樹木）そのものと親しむ育児（ex.森のようちえん、保育園）のも必要だと思います。
- ・ 地区への年齢別参加の推進について、ワークショップを行ったら良いと思う。
- ・ 森林を守る事は海の浄化、魚介類を豊かにするとお聞きしています。推進いただきたいと思います。
- ・ 他県で実施されているのをTVで見たことはありますが、松浦が取り組まれているとは知りませんでした。
- ・ 赤ちゃんの範囲はどこまででしょうか。生まれた時の祝い品という認識で良いでしょうか。であれば、最初に手にする木のぬくもりやあたたかさを最初から感じることで、木の良さを身体で感じ育っていく事で、木の大切さを学んでいくのかなと思います。
- ・ 小さい子どもには、木材で作られた玩具が良いです。大人や一般の人にはウッドチップを公園等に敷いて、歩きのために使うようにすれば木材を無駄なく使えると思います。
- ・ 竹とんぼ
- ・ 小学生になると自分達で色々なものを作ることもさせる。併せて、材料工作も。
- ・ きらきらに木育コーナーを設けてはいかがですか？うらっこに。
- ・ 老人の趣味としての木工細工、教室、サークル等を計画すれば盛り上がるのではと思う。
- ・ 木材は安心して子供たちに使ってもらえるので非常に良いと思う。けど、少し値段が高い。
- ・ 木育・竹育等、様々なアイテムがあると思います。子人～お年寄りまでを繋いだ取り組みは必要だと感じます。
- ・ 松浦市内のヒノキ、杉、その他木材を使用して、ペン立てや爪楊枝入れなど大人が使用するものを作るクラブなどを作って研究するともっと良い地元商品ができると思います。
- ・ 他団体で木育に関する事業を企画していますので、協力できるところはしたいと思います。
- ・ 星鹿小学校の校舎は木をふんだんに使って建てられていてとても感じがいいし、木の温もりを子供たちは感じながら生活できていて、木の恩恵、大切さを感じているからです。
- ・ 木の温もり（優しさ）を大事にするのはいいと思う。
- ・ 木の温もりを小さい頃から肌で感じるということは、大変良い事だと思います。松浦に生まれたことを誇りに思ってもらえると思います。
- ・ 子どもたちの知的能力の向上にぜひ（創造性育成含む）
- ・ 玩具のデザインを松高生にしてもらっても、楽しくて物作りに感心をもってもらえると思う。
- ・ 手触りの気持ち良さ等、感覚の刺激として大変良い知育であると思います。
- ・ 地域の林業や製造業とのマッチングを進め、域内生産へ繋げることが必須。
- ・ 今、孫が娘の使っていた、カタカタ積み木を使っています。数十年の差がありますが、とても楽しく使っています。
- ・ 衛生面での問題（口に入れたり・・・）地元業者が作れるような仕組みが出来れば賛成です。
- ・ 松浦市をもっとアピールする。衣食住の確保。
- ・ 木育キャラバン楽しかったです。

## ～ 自由意見 ～

### <悪い点>

- ・ 市民駅伝と木育が同日だったので、人員が割かれたためか、駅伝チームの参加が少なく、張り合いかなかった。
- ・ 環境教育も同時に行ってほしい。
- ・ 製作、販売の価格に問題があるので、その中を歩き廻ったりすることが大事。野山をめぐるなど。家の中で木に触っても……。費用もかかる。
- ・ 施策がいろいろある中で木育が不明
- ・ 木育キャラバンは費用が高いので自前で常設した方が良いと思います。
- ・ 衛生面に不安があります。（木材）子どもは口に入れて把握するので、逆に3～5歳の知育玩具が良いかと考えます。
- ・ 市長公約に「木育」を上げてあったため早々に実行したのは良いが、今一、ピンとこないのが本音です。「木育」の良さが分かりかねます。
- ・ カビが気になる。
- ・ 都会基準の木育を松浦に導入したい意図が分からない。別の子育て支援が実り多い。
- ・ 特産の木はあるのか。木のおもちゃは誰が作るのか。
- ・ もっとPRしたらと思います
- ・ 他の地域と比較しても木育を推進するような地域性では無いような気がする。